

平成18年度中原区区民会議報告書の発行によせて

平成18年度の中原区区民会議は、「地域で支える高齢社会」「地域の安全・安心」「地域の中の商店街」の三つのテーマについて、幅広い視点から検討するとともに、その結果を地域や各団体の活動に持ち帰り、それぞれの立場で課題解決に向けた取り組みを行ってまいりましたが、本日、ここに、その結果を市長及び区長へ御報告する運びとなりました。

区民会議の目的は、地域で暮らす私たち自身が、暮らしやすい街とは何か、その実現のために私たちができることは何かなどについて考え、話し合い、そして行動を起こすきっかけをつくることにあると考えております。中原区の区民会議の特徴である、地域の課題とその解決に向けた取り組みの取材ビデオや、活動を行っている方々からの報告などが、このきっかけのひとつになればと思っております。現在、徐々にではございますが、委員の皆さまの御尽力により区民会議をきっかけにした地域での取り組みが始まっております。この報告書では、会議概要のほか、そうした地域や各団体での取り組みの広がりについても取り上げております。

今後の区民会議において最も重要なことは、私たち委員が、区民会議で話し合った内容を地域でどのように実践していくか、また、地域の皆さまにどのように伝え、広めていくかではないかと思います。

私たちが暮らすこの中原区がより住みやすい街になりますように、今後とも積極的な検討と実践を積み重ねてまいりたいと思います。

区民会議の重要性と委員長としての責任の重さを改めて痛感いたしますとともに、この一年の会議運営に多大な御支援と御協力を賜りました委員及び参与の皆様、そして、事務局の皆様にも改めて感謝申し上げます。

平成19年3月

第1期中原区区民会議委員長

よこかわ いさこ
横川 郁子